

1次元CIP法プログラムの 実行結果

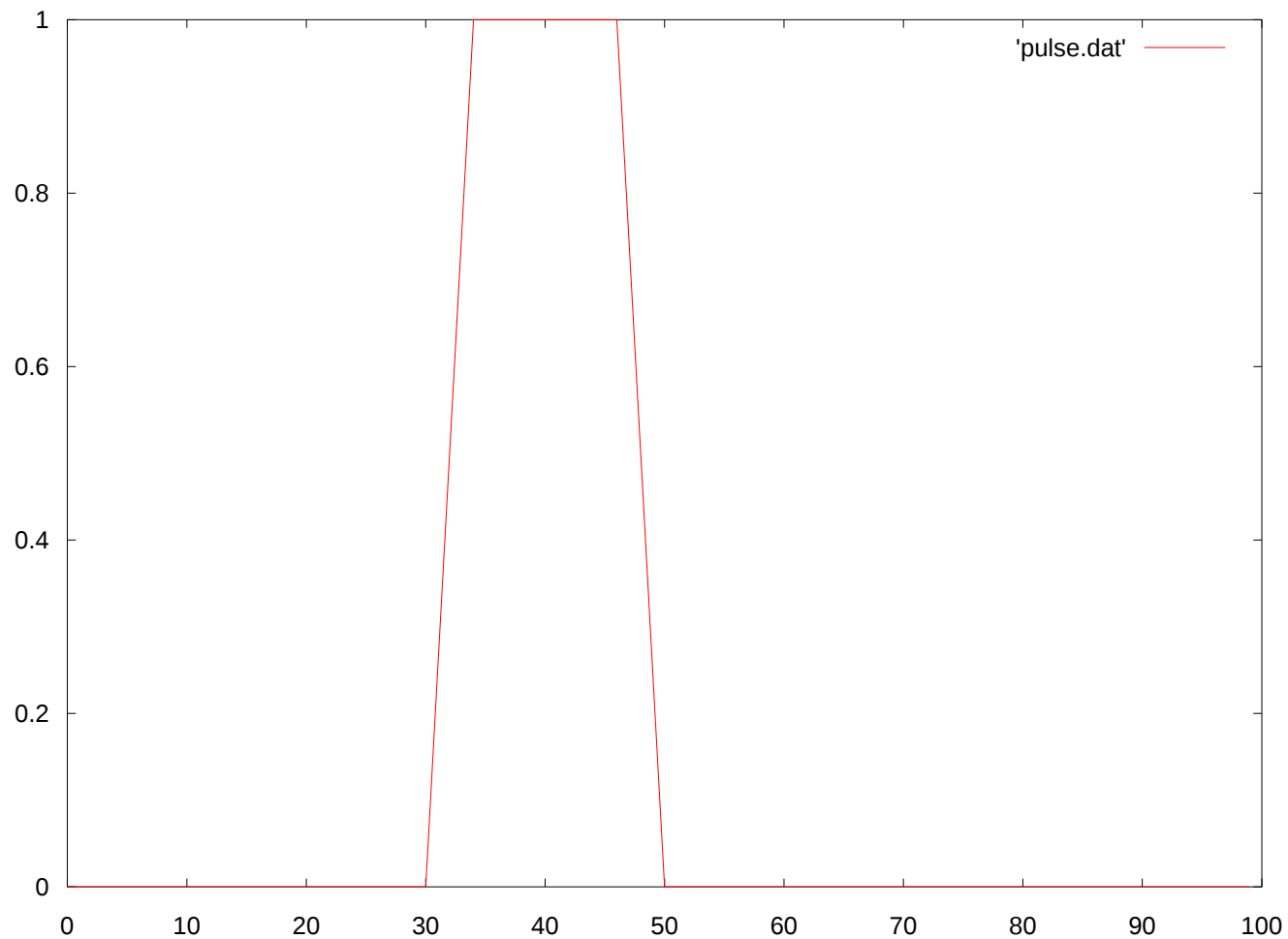
参考：CIP法（矢部，内海，尾形；森北出版）p.28

平成17年10月21日

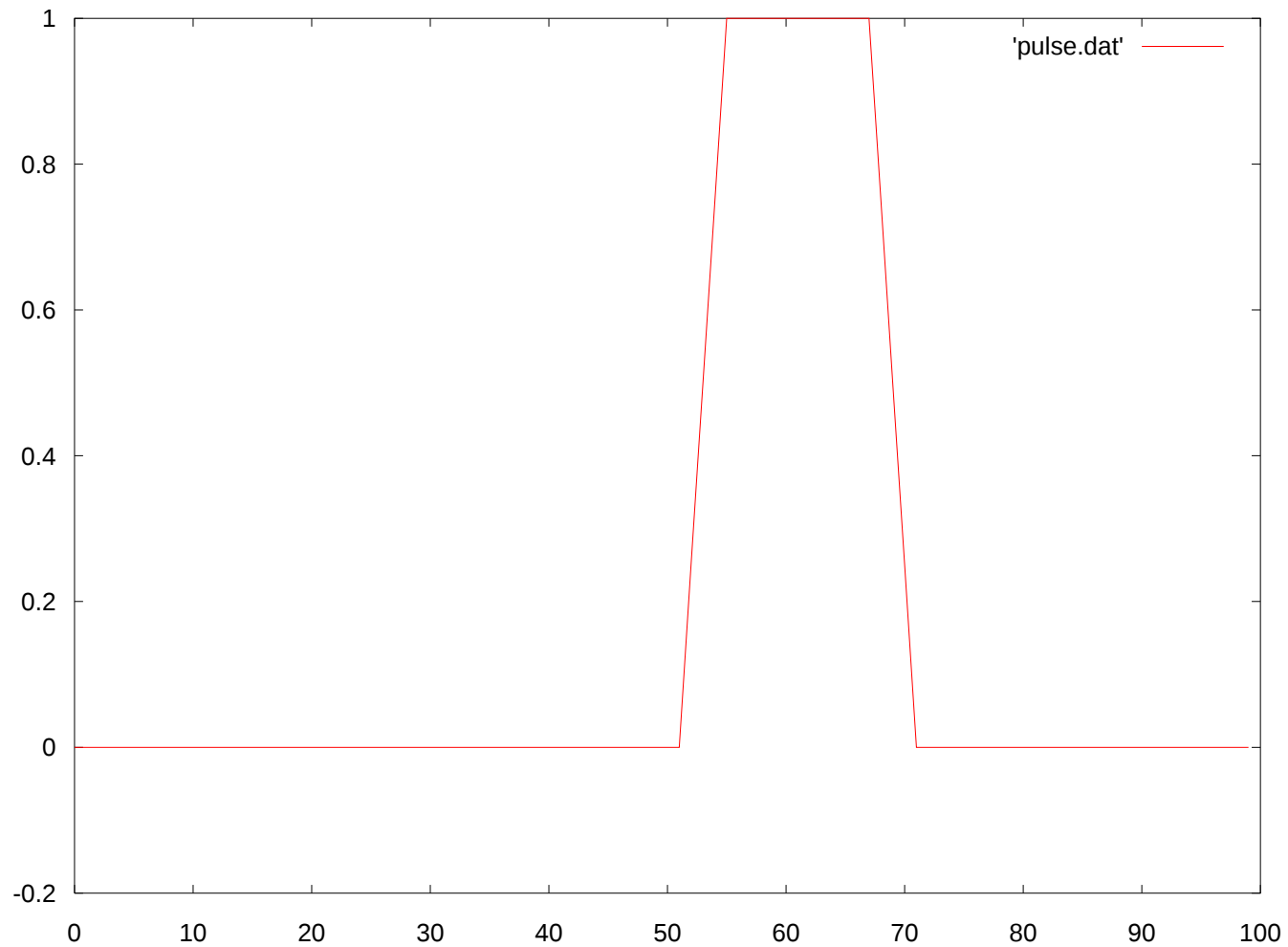
前田研究室・卒業研究

衝撃波シミュレーショングループ

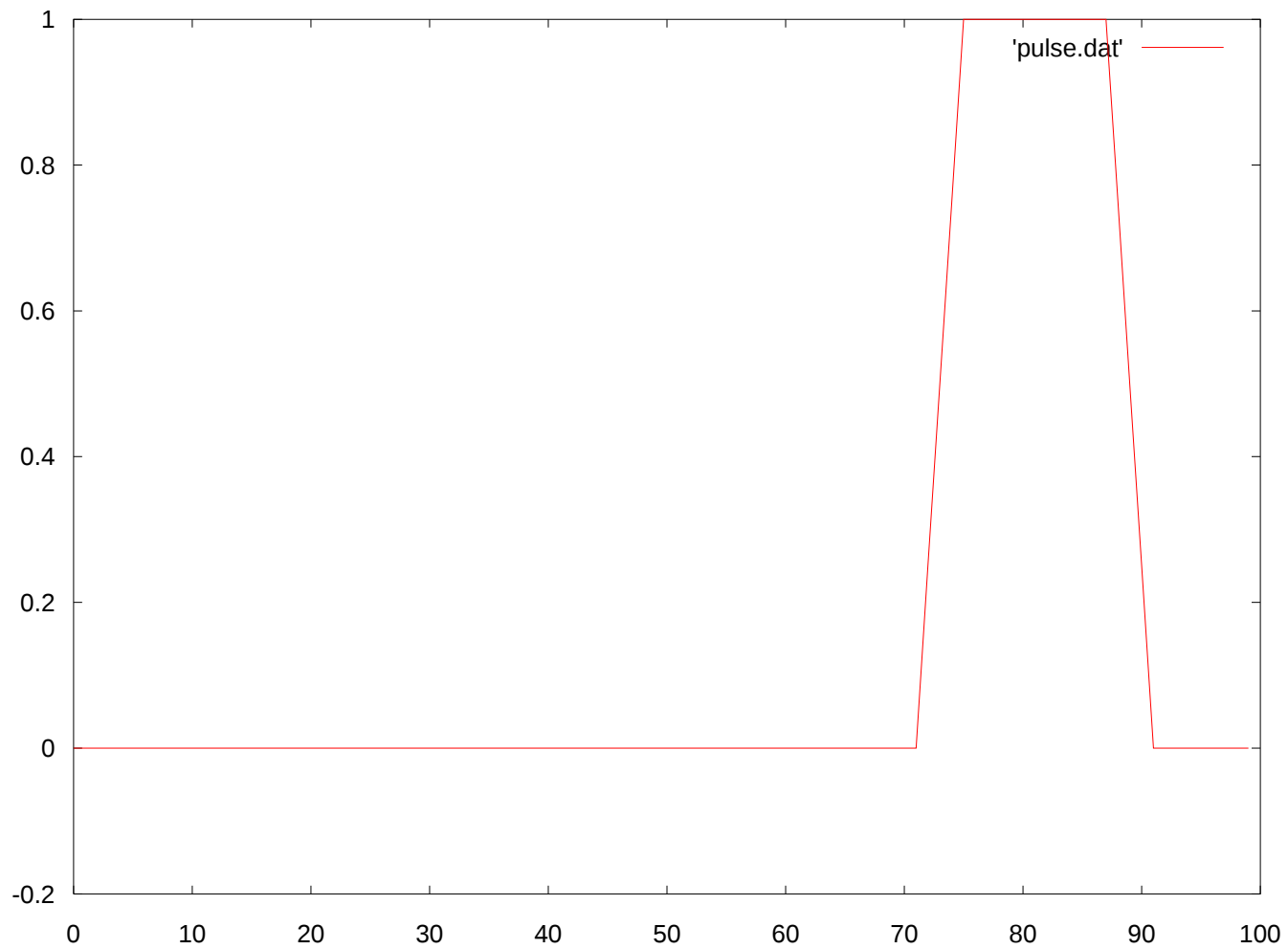
時刻 $k=0$ (初期状態)



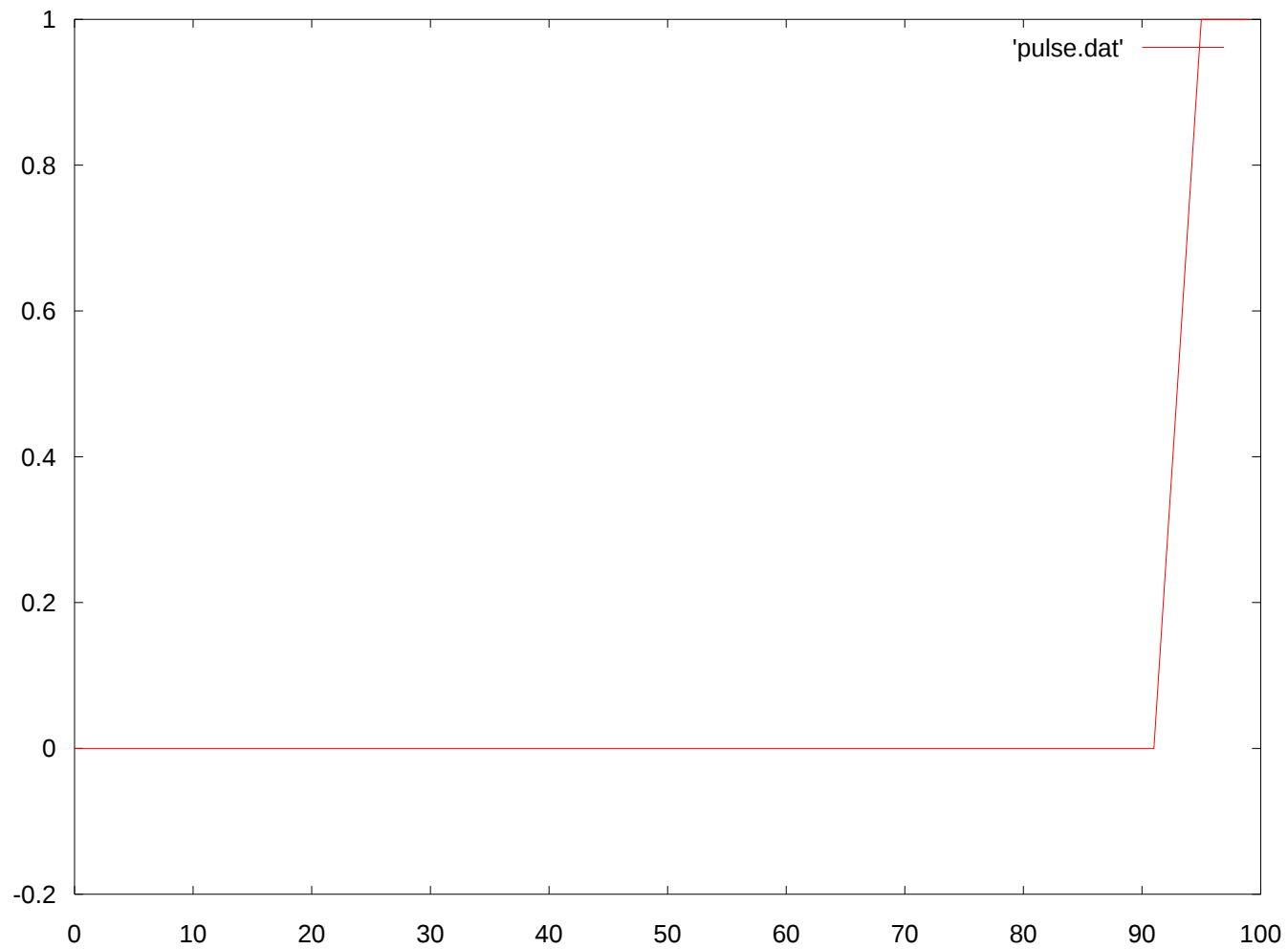
時刻k=20



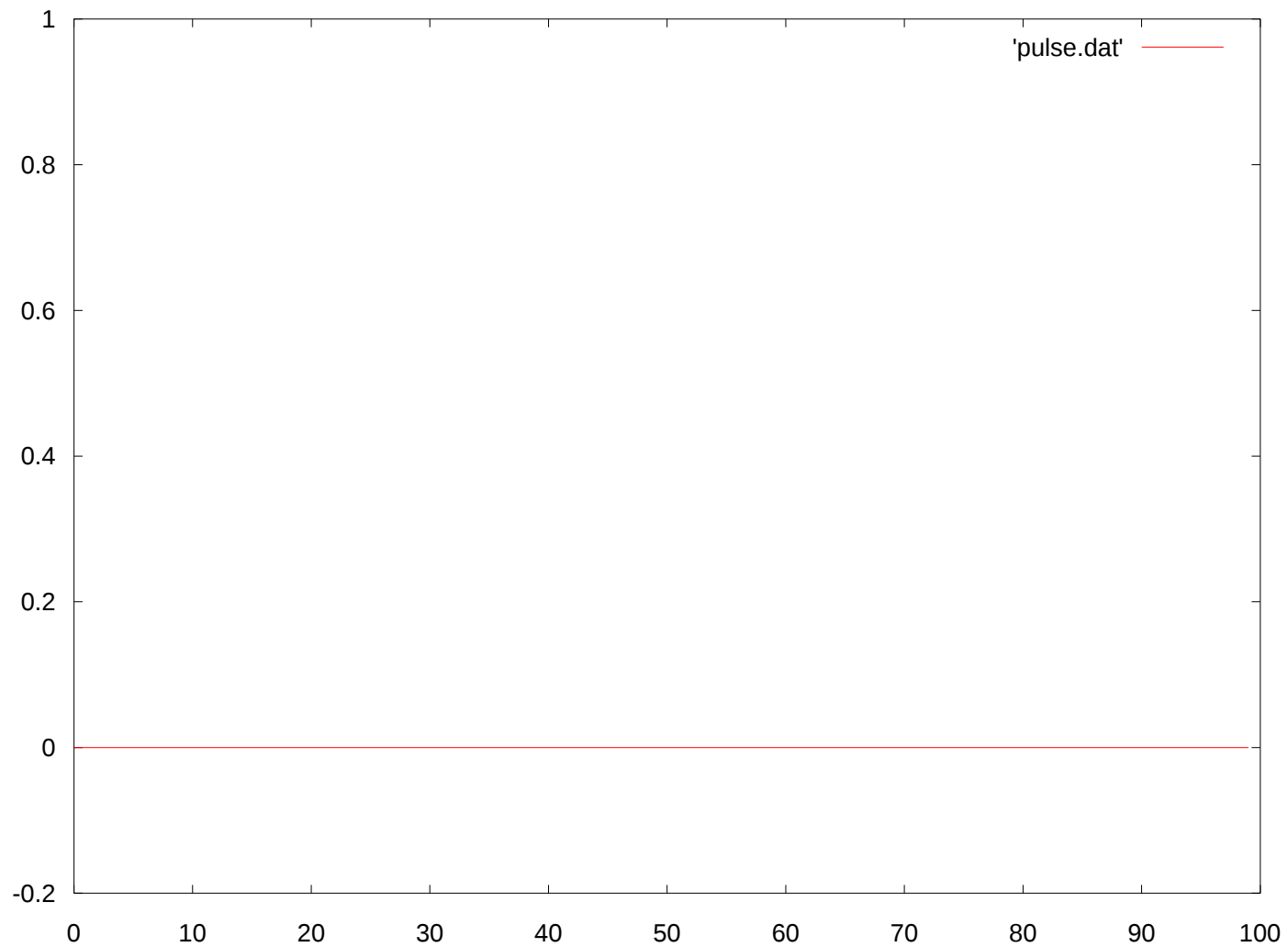
時刻k=40



時刻k=60



時刻k=80



まとめ

- 右に進む矩形パルス波の形はくずれない.
- 右端の境界に波が到達したあと, 反射波が発生しない.
- C++によるプログラミングの際は, 配列番号の設定, 言い換えればfor 繰り返し文の最初と最後の番号の設定に注意すること.

以上

平成17年10月21日 前田洋